埼玉県ノーコードツール活用プログラム審査基準表

評価項目		評価基準	評価点
1　課題の具体性			
	1-1 現場の課題が明確か。また、定量的に示されているか	ノーコードで解決可能な課題が明確になっているか。また、「〇時間の手入力作業を削減」「〇件の転記ミスを防止」など、定量的に示されているか。	１２点
	1-2 ノーコードでの解決可能性があるか	フローの自動化、フォーム化、アプリ化などで対応可能な業務かどうか	１２点
	1-3 課題の再現性・汎用性	他部署・他業務でも同様の課題があるか	８点
2　導入効果の大きさ			
	2-1 工数削減・効率化の見込み	削減時間、作業回数の減少、手作業からノーコード化による標準化・ミス削減などが期待できるか。	１２点
	2-2 データ活用の促進	データの可視化・蓄積・分析が可能になるか。	１２点
3　自走化意欲			
	3-1 ＤＸへの主体的な取り組み姿勢	デジタル化によって実現したい姿が明確で、それに向けた取り組み（他のＤＸプロジェクトなど）を自ら進めているか。	１２点
	3-2 経営層・管理職の支援	ワークショップ参加、時間確保、評価制度などの支援体制がある	１２点
4　総合評価		事業全体を俯瞰した総合的な観点からの評価	２０点
合　計			１００点